

だい1がくねん こくごか
第1学年 国語科

まつさかりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



がくしゅうもくひょう
【学習目標】

- 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。
- 言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

がくしゅうすす
【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語一上 かざぐるま」 「国語一下 ともだち」 「小学書写一年」	(光村図書) (光村図書) (光村図書)
副教材	ひらがなのれんしゅう カタカナノート 漢字スキル	

持ち物		
教科書	国語ノート	あのねノート
漢字ノート	ひらがなプリント	カタカナノート

がくしゅうやくそく
【学習の約束】

- 自分の考えを進んで発表しましょう。
- 先生や友達の話をしっかり聴きましょう。
- 字をていねいに書きましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【学習内容】(☆は書写)

前 期	後 期
はるがきた 1. はなのみち 2. つぼみ 3. おおきなかぶ 4. おむすびころりん 5. やくそく 6. うみのかくれんぼ	7. くじらぐも Oしらせたいな、見せたいな 8. じどう車くらべ 9. おかゆのおなべ 10. たぬきの糸車 11. どうぶつの赤ちゃん 12. ずうっと、ずっと、大すきだよ

【評価の観点および場面・方法】

評価の観点		評価の場面・方法
技能 知識	ことば	文字を丁寧に書く。(書写) 習った漢字を正しく書く。 ことばのきまりが分かる。
	はなす	筋道をはっきりさせて話す。 思いや考えが伝わるように音読する。
	きく	話し手の意図を考えながら聞く。
思考・表現 判断	かく	自分の考えや行動を豊かに表現する。
	よむ	内容を正確に読み取る。
主体的に学習に取り組む態度	主体的に国語の学習にとりくむ。 ・楽しんで読書をする。 ・いろいろな言葉を使おうとしている。 ・自分の思いや考えを伝え合おうとしている。 ・学習したことや経験を活かして考えようとしている。	書写シート ノート 単元テスト 漢字小テスト ワークシート 単元テスト 漢字小テスト 単元テスト ノート 作文 ワークシート 発言・発表 授業の様子 スピーチ 音読 発言・発表 授業の様子 発言・発表 授業の様子 単元テスト ふりかえり 作文 ふりかえり ノート 単元テスト ワークシート 単元テスト ノート ワークシート 発言・発表 発言・発表 授業の様子 読書の記録 スピーチ 作文 ふりかえり ノート ワークシート